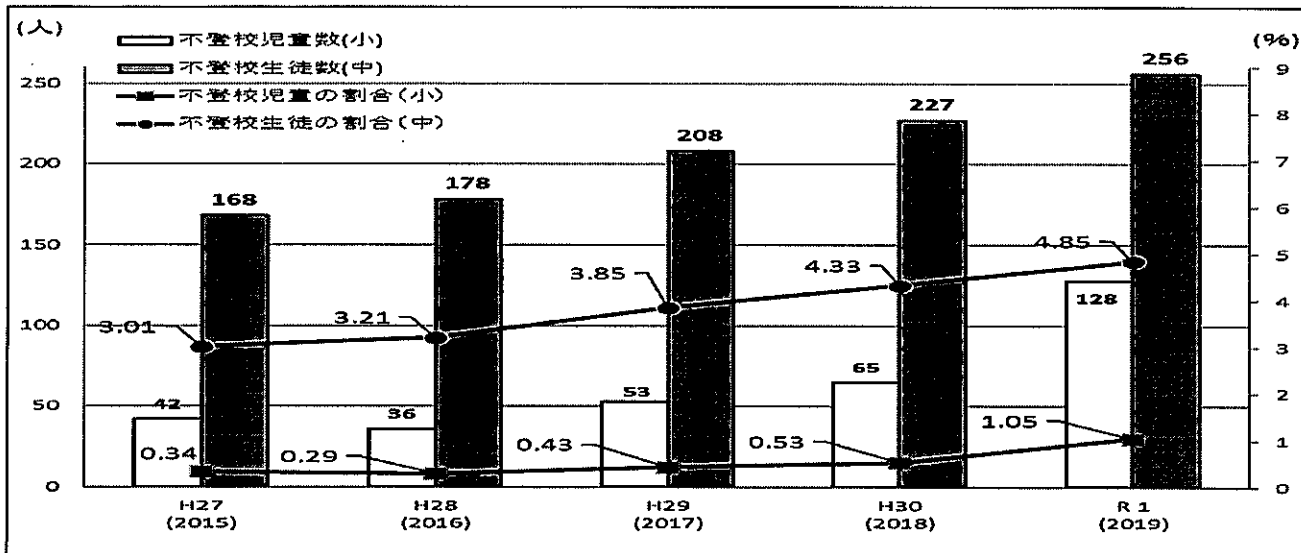


宝塚市の不登校対策

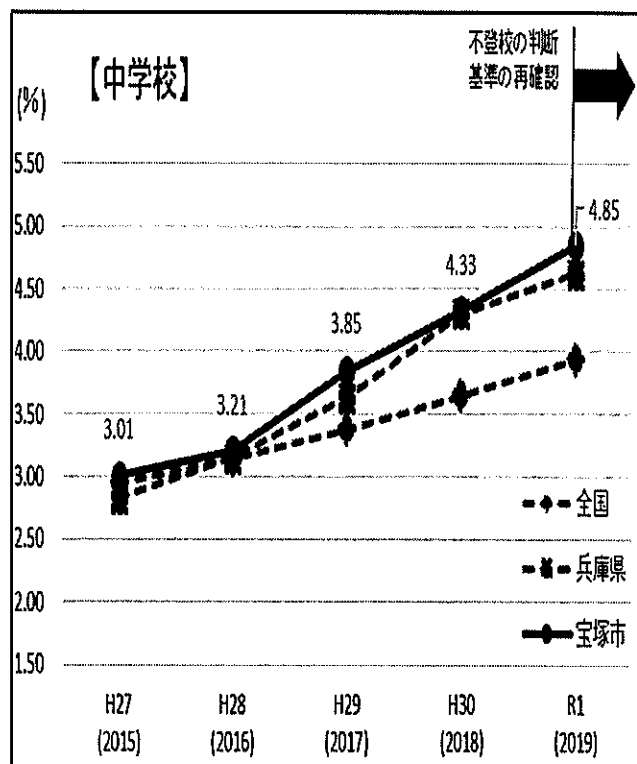
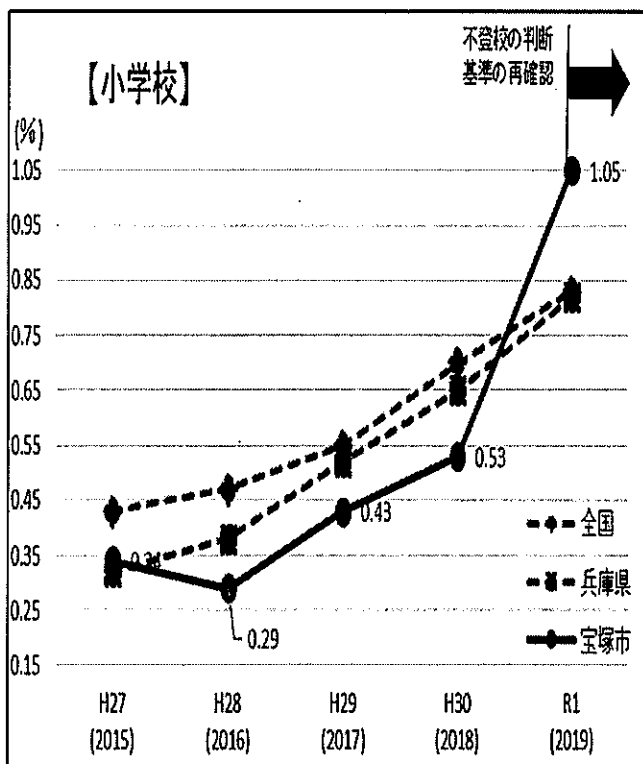
1 宝塚市 不登校児童生徒数と割合の推移

「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」(文部科学省)より作成



2 不登校児童生徒出現率の推移

「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」(文部科学省)より作成

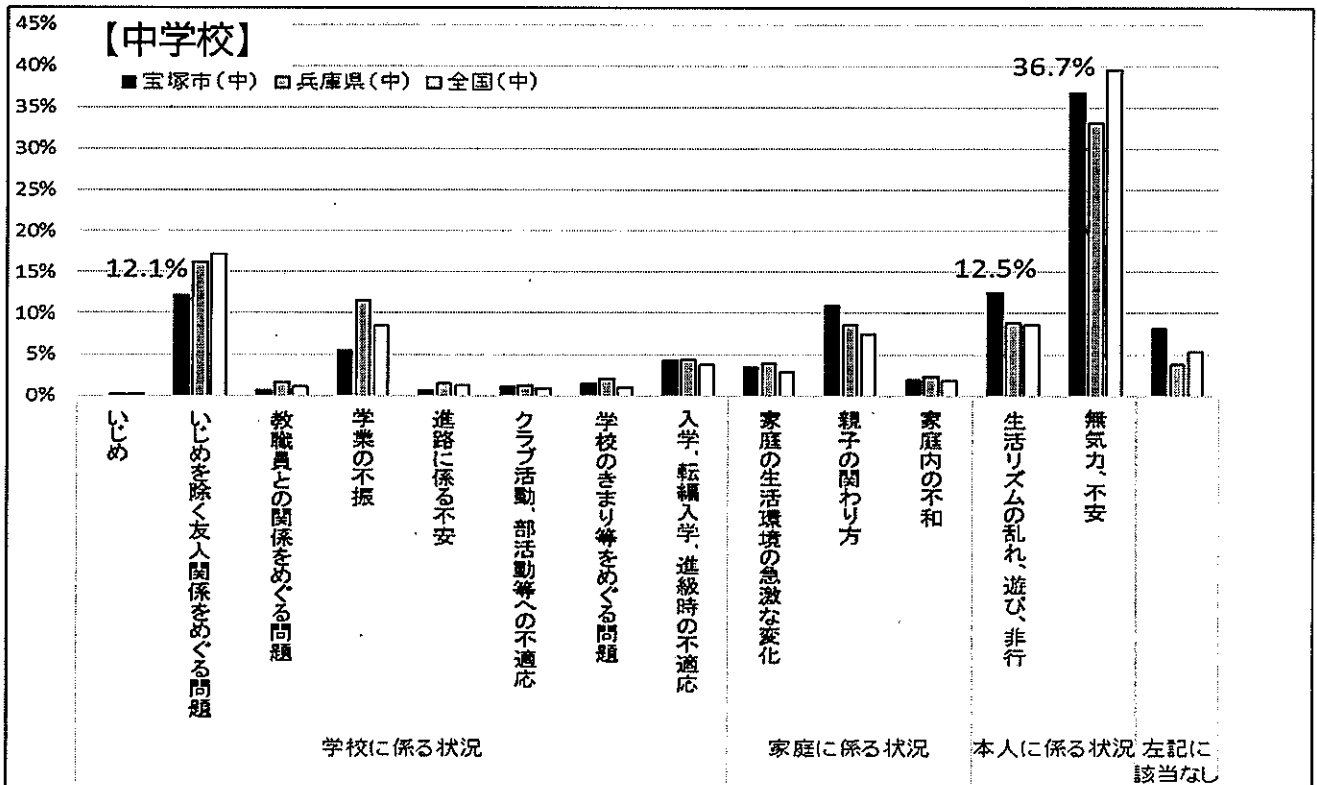
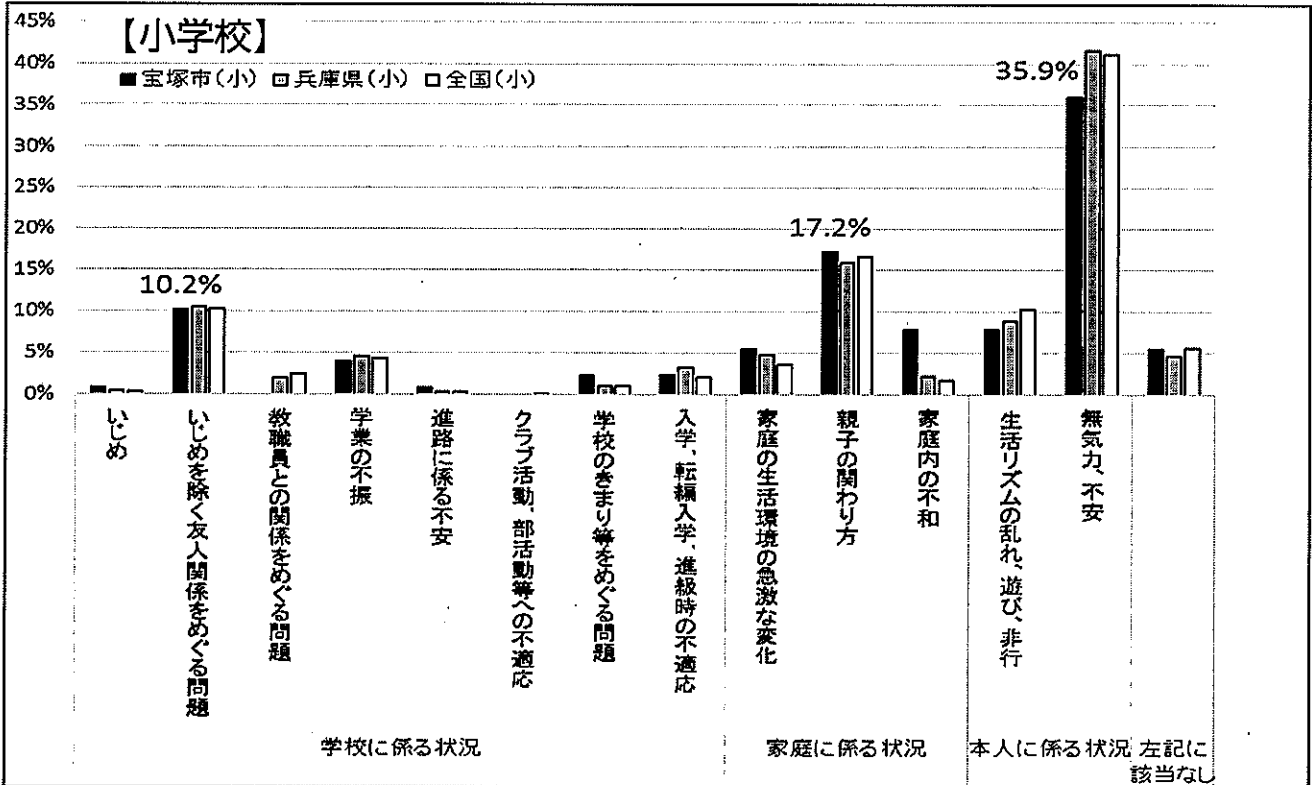


※令和元年度は、市内全校において文部科学省の手引きに基づいた欠席理由の判断基準の再確認を行い、正確な不登校の実態把握に努めた。

3 不登校の要因

「令和元年度 児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」
(文部科学省)より作成

学級担任など当該児童生徒の状況を最も把握することができる教職員が、本人や保護者の意見を踏まえ、スクールカウンセラー等の専門家を交えたアセスメントを行った上で、主たるものを下記の区分から一つ選択して回答している。



宝塚市の不登校対策

- ・・・児童生徒理解・状況把握
- ・・・取組
- ★・・・宝塚市独自の取組

学校の取組

子どもの悩みや困り感の把握

- ところどころからのアンケート実施 ★
- アンケートを利用した子どもへの面談 ★

中一ギャップの解消

- 長期的な欠席の把握と分類
- 中学校の教員による小学校への訪問授業
- 小学校6年生を対象にした中学校への部活体験・校内探検・合唱披露会等
- 中学校への通所困難が予測される生徒に対する個別的な心理支援（コーチングサポーター）の配置★

個に応じた支援

- 面談 ■ 電話連絡 ■ 家庭訪問 ■ 生活指導委員会(校内支援会議)

■ 常に取り組み関係の構築

教育委員会・行政の取組

子どもの状況の把握

- 毎月の長次者報告
- 学期初めの登校状況調査
- 訪問指導員による聞き取り ★

学校から

- スクールソーシャルワーカーとの協議会の開催（全スクールソーシャルワーカーと関係課による）
- アセスメントの方向性の確認

- 不登校児童支援連携会議★（教育と福祉の関係課による）
- 関係課による情報共有及び支援策の検討

相談

- 学校と教育委員会との協議・連携（情報提供と効果的な支援の提案・提供等）
- 専門家事による教職員への指導助言
- 効果的な支援の提供

子どもや保護者への支援

- ① スクールカウンセラー
- ② スクールソーシャルワーカー
- ③ コーチングサポーター★
- ④ 心理相談員
- ⑤ スクールサポーター
- ⑥ 学びのパートナー
- ⑦ 通級指導員
- ⑧ 別室登校指導員★

教育相談（教育支援課）

- 宝塚市子ども家庭なんでも相談（家庭児童相談室）
- ひょうごこっ子悩み相談センター（兵庫県教育委員会）
- ひょうごこっ子SNS悩み相談（兵庫県教育委員会）
- 宝塚市青少年何でも相談ダイヤル（教育支援課） など
- 居場所へのつながりを相談

学校以外の関係する民間施設

適応指導教室（中学部・小学部※） ※令和4年 調査予定

民間施設等

医療機関

相談施設